

令和6年度(2024年度)北海道鹿追高等学校 授業評価(教員用)

令和6年度(2024年度) 学校評価資料

令和7年(2025年)2月実施

<教員による授業についての自己評価>

評価基準

4:全くそのとおり。 3:どちらかといえばそのとおり。

2:どちらかといえば違う。 1:違う。

No.	評価視点	評価項目	全教員平均	(R5)	(R4)
1	教材の選択	教科書の選択は、学習の目標や生徒の能力に照らして適切である。	3.71	3.46	3.86
2	教材の選択	副教材の選択は、学習の目標や生徒の能力に照らして適切である。	3.62	3.26	3.58
3	指導の内容	基礎基本が定着するよう、教材の工夫・作成・精選に努めている	3.54	3.56	3.72
4	指導の内容	発問や板書を工夫している。	3.50	3.30	3.40
5	指導の内容	生徒には、覚えるだけでなく理解するよう、考えさせる工夫をしている。	3.57	3.49	3.62
6	授業展開	聞く時間、書く時間、考える時間等めりはりをつけ、授業展開が生徒にわかるよう指導の工夫に努めている。	3.50	3.29	3.52
7	授業展開	授業を進める速さは、指導計画や生徒の実態に照らして適切である。	3.51	3.29	3.47
8	学習習慣	小テスト等を通し、学習に取り組みせ理解度の把握に努めている。	3.01	3.09	3.33
9	学習習慣	予習・復習や宿題等、家庭学習に取り組みさせる働きかけをしている。	2.96	2.44	2.77
10	コミュニケーション	授業内容に関する生徒の質問については、適切な対応をしている。	3.56	3.57	3.85
11	コミュニケーション	生徒とは、授業及び他の活動の中で十分コミュニケーションをとっている。	3.63	3.51	3.50
12	学習態度	授業規律を確立し、授業にふさわしい雰囲気作りに心がけている。	3.60	3.49	3.68
13	学力向上	学力向上の視点を持ち、授業改善に努めている。	3.58	3.56	3.57
14	学力向上	上位の引き上げ、下位の底上げに努めている。	3.50	3.30	3.43
15	言語活動	感想・意見・説明など、意識的に言語活動を取り入れ、思考力・表現力を高めるよう努めている。	3.56	3.41	3.47
16	意欲関心	学習意欲を高めるよう、授業内容や教材・指導法の工夫に努めている。	3.58	3.51	3.57
17	意欲関心	評価の観点や方法を明らかにし、生徒に学習の目標を持たせるよう努めている。	3.41	3.52	3.50
18	指導計画	1時間1時間の授業について、目標や狙いを明確にし、計画性を持って授業を行っている。	3.56	3.49	3.28
平均			3.49	3.36	3.51

